

平櫛田中彫刻美術館記念館に係る更新等の適否の判断の検討状況

1 施設概要

平櫛田中彫刻美術館記念館

所在地	小平市学園西町一丁目7番5号
用途地域（建ぺい率・容積率）	第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域（60％・200％）
土地面積	1,925.01㎡（平櫛田中彫刻美術館全体）
土地の所有形態	市有地
建築年または改築年	1968年（昭和43年）
構造	木造
建築面積（建ぺい率）	442.74㎡（22.99％）
延床面積（容積率）	439.33㎡（22.82％）
階層	地上1階
構成（部屋名）	旧平櫛田中氏住居（現展示施設）
経過年数、目標耐用年数(到来年)	50年経過、40年（2007年）
現行耐震基準	不明（未調査）
設置目的	小平市名誉市民、彫刻家平櫛田中翁終えんの館（記念館）を保存し、及び公開するとともに、平櫛田中翁の作品及びゆかりの美術品を保管し、及び展示し、もって市民の文化の発展に寄与することを目的とする
サービス内容	美術館の作品及び施設を保存公開し、平櫛田中芸術の普及伝承を行う
同分類(類似)施設	【施設分類】 博物館等（市民文化・社会教育系移設） 【同分類（類似）施設】 小平ふるさと村、鈴木遺跡資料館、公共下水道管理センター（ふれあい下水道館）
近隣施設	上水本町地域センター、学園西町地域センター、上水南公民館、津田公民館、津田図書館、中央図書館上水南分室、平櫛田中彫刻美術館（展示館）、公共下水道管理センター（ふれあい下水道館）、小平第四小学校、小平第十小学校、小平第四中学校、上水中学校、津田保育園、四小学童クラブ、十小学童クラブ第一・第二



記念館外観

2 判断時期

公共施設マネジメント推進計画において、平櫛田中彫刻美術館記念館（以下、「記念館」という。）は、更新等の適否の判断を平成30年度までに行うとしている。

3 これまでの文化施設部会での検討状況

第1回 平成29年6月23日

公共施設データ集をもとに、施設の概要について確認した。

第2回 平成29年9月13日

記念館の寄贈者である平櫛弘子館長の意向などを踏まえ、「保存」の方向で検討を行うことについて確認した。

第3回 平成29年11月15日

古建築などの各種工事のコンサルティング事業者に耐震補強工事を行う必要性についての聞き取り結果の報告（耐震補強工事不要の可能性あり）とともに、「登録有形文化財」制度に関するメリットとして、耐震補強工事に係る設計管理に関する補助などが見込まれることを確認した。ただし、登録のためには2年程度の事務手続き期間を要することや、耐震補強工事に係る設計管理に関する補助は必ずしも保障されるものでないことも踏まえて、引き続き検討を行うこととした。

第4回 平成30年3月16日

これまでの検討経過を確認し、平成30年度に行う更新等の適否の判断について意見交換を行った。

第5回 平成30年7月19日

耐震診断・健全性調査を踏まえ、「保存」及び「公開」に関して検討を行った。また、財政コスト軽減のためのクラウドファンディングの検討も行うこととした。

4 今後の予定

8月2日 公共施設マネジメント推進本部（以下「本部」という。）にて検討経過の報告

8月7日 公共施設マネジメント推進委員会（以下「委員会」という。）に検討経過の報告

9月頃 委員会の助言を踏まえ文化施設部会にて検討

9月22日 公共施設マネジメント調査特別委員会（以下「調査特別委員会」という。）にて検討経過の報告

10月22日 委員会に検討経過の報告

11月頃 委員会の助言を踏まえ文化施設部会にて更新等の適否の判断（案）作成し、本部にて協議を行う。

12月10日 委員会に更新等の適否の判断（案）を示す

1月17日 調査特別委員会にて更新等の適否の判断（案）を示す

2月頃 文化施設部会及び本部を経て更新等の適否の判断を決定し、幹事長会議にて報告